



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 31 日

上場会社名 日本輸送機株式会社 (ニチユ)

上場取引所 東証・大証一部

コード番号 7105

URL <http://www.nichiyunet.co.jp/>

代表者 役職・氏名 取締役社長 裏辻 俊彦

問合せ先責任者 役職・氏名 取締役 青野 利泰

TEL (075) 951 7171

(百万円未満切捨)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	50,726	3.7	2,088	27.5	2,129	31.4	1,279	26.0
19年3月期第3四半期	48,914	7.9	2,881	32.9	3,103	25.7	1,728	13.0
19年3月期	65,870	-	3,711	-	3,990	-	2,305	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	28.52	28.42
19年3月期第3四半期	43.16	42.56
19年3月期	57.47	56.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当り純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	55,467	19,035	33.9	401.06
19年3月期第3四半期	51,560	12,959	24.8	318.98
19年3月期	51,896	14,114	26.8	345.33

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	2,616	5,625	3,965	4,587
19年3月期第3四半期	1,869	1,499	47	2,786
19年3月期	3,761	1,859	705	3,632

2. 配当の状況

(基準日)	1株当り配当金		
	中間	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	-	10.00	10.00
20年3月期(予想)	-	10.00	10.00

(注) 19年3月期期末配当金の内訳 記念配当2円00銭

3. 20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,200	2.0	2,500	32.6	2,600	34.8	1,600	30.6	34.11

平成19年11月8日に発表いたしました業績予想につきましては変更ございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、
実際は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期における我が国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加等により堅調に推移しましたが、米国でのサブプライムローン問題を契機に株価下落、為替の急激な変動や原油等の原材料価格の上昇は継続しており、今後の国内・海外景気への影響が懸念されます。

このような状況下、当社グループでは主力の産業車両部門（主にバッテリーフォークリフト）、その他部門（産業用清掃機器、巻取機）とも国内においては活発な設備投資や環境意識の高まり等から受注・売上は予想通りに推移し、海外売上高も中国や東南アジアを中心に順調に推移しました。一方、物流システム部門（無人搬送システム等）は、販売競争の激化等があり受注、売上とも前年同期を下回っております。一方、損益面では販価下落に加え、非鉄金属等の素材価格の高騰による影響を大きく受けました。その結果、当第 3 四半期の連結業績は、売上高 5 0 7 億 2 千 6 百万円（前年同期比 3 . 7 % 増）経常利益は 2 1 億 2 千 9 百万円（前年同期比 3 1 . 4 % 減）となり、四半期純利益は 1 2 億 7 千 9 百万円（前年同期比 2 6 . 0 % 減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末における総資産は前期末に比べ、現金・預金は増資金 4 2 億 2 千 1 百万円の残高もあり 9 億 5 千 5 百万円の増加、有形固定資産は滋賀工場での機械工場、京都工場での出荷センターの建設等により 2 7 億 1 千万円の増加となりました。これらにより、総資産は 5 5 4 億 6 千 7 百万円（前期末比 3 5 億 7 千万円増加）となりました。負債につきましては設備未払金・支払手形の減少や未払法人税等の減少などにより、3 6 4 億 3 千 1 百万円（前期末比 1 3 億 4 千 9 百万円減少）となりました。また純資産の部は、剰余金の配当がありました。四半期純利益 1 2 億 7 千 9 百万円の計上、第三者割当増資 4 2 億 2 千 1 百万円等により 4 9 億 2 千万円増加し、1 9 0 億 3 千 5 百万円となりました。

3. その他

- | | | |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | ： | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | ： | 無 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 | ： | 無 |

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨、%)

科 目	当第3四半期末 (平成19年12月31日)	前年同四半期末 (平成18年12月31日)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産				%	
現金及び預金	4,587	2,786	1,800		3,632
受取手形及び売掛金	17,472	17,873	401		18,068
たな卸資産	4,686	5,134	447		4,816
その他	1,926	2,195	268		1,242
流動資産合計	28,672	27,989	682	2.4	27,759
固定資産					
有形固定資産	17,646	14,663	2,982		14,935
建物及び構築物	6,052	4,306	1,745		4,410
機械装置及び運搬具	5,145	3,791	1,353		3,867
土地	4,115	4,184	68		4,073
その他	2,333	2,381	48		2,584
無形固定資産	130	96	33		99
投資その他の資産	9,017	8,809	207		9,101
投資有価証券	6,614	6,647	33		7,025
その他	2,403	2,162	241		2,076
固定資産合計	26,794	23,570	3,223	13.7	24,136
資産合計	55,467	51,560	3,906	7.6	51,896
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	16,677	16,877	199		16,426
短期借入金	7,173	4,757	2,415		3,427
その他	4,411	5,516	1,104		6,023
流動負債合計	28,262	27,150	1,111	4.1	25,878
固定負債					
新株予約権付社債		220	220		120
長期借入金	920	3,875	2,954		4,488
退職給付引当金	6,997	7,141	143		7,056
その他	251	213	37		238
固定負債合計	8,169	11,450	3,280	28.7	11,903
負債合計	36,431	38,601	2,169	5.6	37,781
(純資産の部)					
株主資本	16,958	10,885	6,073	55.8	11,742
評価・換算差額等	1,855	1,890	35	1.9	2,176
少数株主持分	220	182	38	21.0	195
純資産合計	19,035	12,959	6,076	46.9	14,114
負債及び純資産合計	55,467	51,560	3,906	7.6	51,896

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨、%)

科 目	当第3四半期 (平成19年4月1日~ 平成19年12月31日)	前年同四半期 (平成18年4月1日~ 平成18年12月31日)	増 減		(参考)前期 (平成18年4月1日~ 平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	50,726	48,914	1,811	3.7	65,870
売上原価	39,069	37,037	2,031	5.5	50,045
売上総利益	11,656	11,876	219	1.8	15,824
販売費及び一般 管理費	9,567	8,995	572	6.4	12,113
営業利益	2,088	2,881	792	27.5	3,711
営業外収益	216	332	116	34.9	477
営業外費用	175	110	65	59.1	197
経常利益	2,129	3,103	973	31.4	3,990
特別利益	28	4	23	506.0	34
特別損失	216	155	60	39.0	518
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,941	2,952	1,010	34.2	3,506
税金費用	634	1,219	585	48.0	1,192
少数株主利益	27	4	23	570.7	8
四半期(当期) 純利益	1,279	1,728	449	26.0	2,305

3. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円未満切捨)

	産業車両 部門	物流シス テム部門	その他 部門	計	消去又 は全社	連結
売上高	38,785	9,648	2,291	50,726		50,726
営業費用	35,133	9,685	2,085	46,905	1,731	48,637
営業利益	3,651	37	205	3,820	(1,731)	2,088

前年同四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円未満切捨)

	産業車両 部門	物流シス テム部門	その他 部門	計	消去又 は全社	連結
売上高	36,438	10,487	1,988	48,914		48,914
営業費用	32,370	10,364	1,820	44,554	1,478	46,032
営業利益	4,068	123	168	4,359	(1,478)	2,881

(参考)前期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円未満切捨)

	産業車両 部門	物流シス テム部門	その他 部門	計	消去又 は全社	連結
売上高	48,933	14,386	2,550	65,870		65,870
営業費用	43,777	13,975	2,360	60,113	2,045	62,159
営業利益	5,155	411	189	5,756	(2,045)	3,711

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円未満切捨)

	日本	その他の 地域	計	消去又 は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客	45,770	4,955	50,726		50,726
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	3,449	653	4,102	(4,102)	
計	49,220	5,608	54,828	(4,102)	50,726
営業費用	45,478	5,530	51,008	(2,371)	48,637
営業利益	3,741	78	3,820	(1,731)	2,088

前年同四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円未満切捨)

	日本	その他の 地域	計	消去又 は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客	44,336	4,577	48,914		48,914
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	2,899	701	3,600	(3,600)	
計	47,235	5,278	52,514	(3,600)	48,914
営業費用	42,976	5,178	48,155	(2,122)	46,032
営業利益	4,259	99	4,359	(1,478)	2,881

(参考) 前期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円未満切捨)

	日本	その他の地域	計	消去又は は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客	59,303	6,567	65,870		65,870
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	3,989	947	4,937	(4,937)	
計	63,293	7,514	70,807	(4,937)	65,870
営業費用	57,585	7,465	65,051	(2,891)	62,159
営業利益	5,707	49	5,756	(2,045)	3,711

(注1) 本邦以外の各セグメントの売上高が全セグメントの売上高合計の 10%未満であるため、国又は地域ごとにセグメントを区分しておりません。

(注2) 本邦以外の区分に属する国又は地域の主な内訳は次の通りです。

その他の地域-----中国、シンガポール

(注3) 営業費用のうち、「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用は下表の通りであり、その主なものは、当社の管理部門に係る費用です。

当第 3 四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)	前年同四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)	(参考)前期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
1,731	1,478	2,045

〔海外売上高〕

(単位: 百万円未満切捨)

	当第 3 四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)	前年同四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)	(参考)前期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
海外売上高	6,588	5,551	7,889
連結売上高	50,726	48,914	65,870
連結売上高に占める 海外売上高の割合	13.0%	11.4%	12.0%

(注1) 本邦以外の各セグメントの売上高が全セグメントの売上高合計の 10%未満であるため、国又は地域ごとにセグメントを区分しておりません。